

共同住宅等（既存住宅）住宅性能評価手数料

※ 現況検査料金は共用部分料金+専用部分料金

→ 共同住宅は専用部分単独では評価できません。別途作成された評価シートを添付して申請していただければ専用部分料金となります。

※ 共用部分評価シート作成料金は1-（1）共用部分料金と同額です。

→ 評価シートはマンション管理組合等より申請されるものです。

1. 現況検査（必須項目）

1-（1）共用部分（一棟の料金）

税抜（カッコ内は税込）単位：円

延べ面積	設計図書有	再検査
- 500㎡ 以下	75,000 (82,500)	35,000 (38,500)
500㎡ 超 - 1,500㎡ 以下	150,000 (165,000)	55,000 (60,500)
1,500㎡ 超 - 2,500㎡ 以下	180,000 (198,000)	75,000 (77,550)
2,500㎡ 超 - 5,000㎡ 以下	210,000 (231,000)	95,000 (104,500)
5,000㎡ 超 - 7,500㎡ 以下	260,000 (286,000)	115,000 (126,500)
7,500㎡ 超 - 10,000㎡ 以下	330,000 (363,000)	135,000 (148,500)
10,000㎡ 超 - 15,000㎡ 以下	360,000 (396,000)	155,000 (170,500)
15,000㎡ 超 - 20,000㎡ 以下	400,000 (440,000)	175,000 (192,500)
20,000㎡ 超 - 30,000㎡ 以下	580,000 (638,000)	210,000 (231,500)
30,000㎡ 超 - 40,000㎡ 以下	680,000 (748,000)	240,000 (264,000)
40,000㎡ 超 - 50,000㎡ 以下	820,000 (902,000)	290,000 (319,000)
50,000㎡ 超 - 100,000㎡ 以下	1,470,000 (1,617,000)	490,000 (539,000)
100,000㎡ 超 - 以下	2,970,000 (3,267,000)	900,000 (990,000)

1-（2）専用部分（一住戸の料金）

税抜（カッコ内は税込）単位：円

延べ面積	設計図書有	再検査
全ての住戸	30,000 (33,000)	30,000 (33,000)

※ [補修を必要とする程度と認められた事象]のうち主なものの写真添付を含みます。

※ 設計図書が無い場合は、別途見積となります。

※ 出張料金は、JTCが別に定める「出張手数料規程」によるものとします。

※ JTCが副本配送する場合、木造の住宅等は2,000円（税込2,200円）の料金が掛かります。

（上記以外は別途見積となります。）

※ 上記金額は、紛争処理支援センターへの負担金を含みます。

2. 特定現況検査（選択項目）

1-（1）共用部分、1-（2）専用部分共に別途見積となります。

3. 個別性能評価（選択項目）

税抜（カッコ内は税込）単位：円

評価項目			既存住宅 （設計図書有）	新築時に建設住宅 性能評価書が交付 された住宅
1. 構造の安定に関する事	1-1 耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）	共用	58,000 (63,800)	18,000 (19,800)※注1
	1-2 耐震等級（構造躯体の損傷防止）	共用	-	
	1-4 耐風等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止）	共用	-	
	1-5 耐積雪等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止）	共用	-	
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	共用	1-1に含む※注2	
	1-7 基礎の構造方法及び形式等	共用	-	
	1-3 その他（地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止[免震建築物]	共用	58,000 (63,800)	
2. 火災時の安全に関する事	2-1 感知警報装置設置等級（自住戸火災）	専用	3,800/戸 (4,180/戸)	2,800 (3,080)
	2-2 感知警報装置設置等級（他住戸等火災時）	共用	-	
	2-3 避難安全対策（他住戸等火災時・共用廊下）	共用	-	
	2-4 脱出対策（火災時）	専用	-	
	2-5 耐火等級[延焼の恐れのある部分（開口部）]	共用	-	
	2-6 耐火等級[延焼の恐れのある部分（開口部以外）]	共用	-	
	2-7 耐火等級[界壁及び界床]	共用	-	
3. 劣化の軽減に関する事	3-1 劣化対策等級（構造躯体等）	共用	別途見積	20,000 (22,000)
4. 維持管理・更新への配慮 に関する事	4-1 維持管理対策等級（専用配管）	専用	-	3,800 (4,180)
	4-2 維持管理対策等級（共用配管）	共用	-	
	4-3 更新対策（共用配水管）	共用	-	
	4-4 更新対策（住戸専用部）	専用	-	
5. 温熱環境・エネルギー消費 量に関する事	5-1 断熱等性能等級	専用	30,000/戸 (33,000/戸)	4,000/戸 (4,400/戸)
	5-2 一次エネルギー消費量等級	専用	30,000/戸 (33,000/戸)	4,000/戸 (4,400/戸)
6. 空気環境に関する事	6-2 換気対策（局所換気対策）		3,800/戸 (4,180/戸)	2,800/戸 (3,080/戸)
	6-3 室内空気中の化学物質の濃度等		別表5「化学物質の濃度測定料金」による	
	6-4 石綿含有建材の有無等		別表6「石綿含有建材の含有率測定料金」による	
	6-5 室内空気中の石綿の粉じんの濃度等			
7. 光・視環境に関する事	7-1 単純開口率	専用	3,800/戸	2,800/戸
	7-2 方位別開口比	専用	(4,180/戸)※注3	(3,080/戸)
9. 高齢者等への配慮に関する 事	9-1 高齢者等配慮対策等級（専用部分）	専用	3,800/戸 (4,180/戸)	2,800/戸 (3,080/戸)
	9-2 高齢者等配慮対策等級（共用部分）	共用	3,800 (4,180)	2,800 (3,080)
10. 防犯に関する事	10-1 開口部の侵入防止対策	専用	3,800/戸 (4,180/戸)	2,800/戸 (3,080/戸)

※ 個別性能評価は選択項目ですので1から10の内1項目のみの評価も可能です。

※ 20戸未満の長屋建については、別途御相談ください。

※ 注1: 評価可能な構造計算書等が無い場合は別途見積となります。

※ 注2: 地盤又は杭の許容支持力等の設定根拠資料が必要です。

※ 注3: 開口計算書が無い場合、評価料金は20,000円（税込22,000円）となります。